

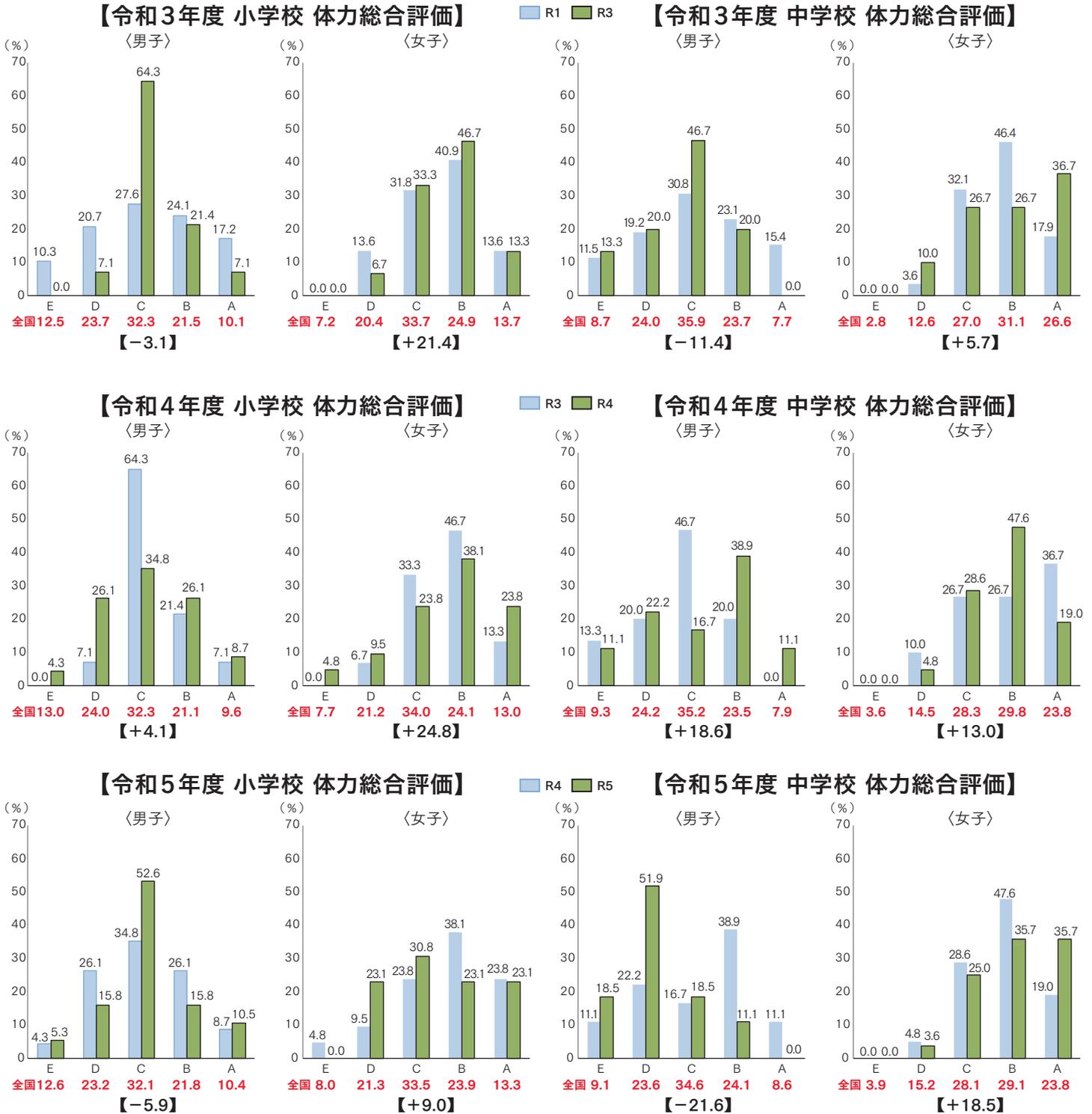
1. 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進



担当課 教育振興課

現状と課題

・児童生徒の体力の状況について、過去3年間の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」¹⁷の結果をみると、傾向的には男子の体力総合評価の数値が全国と比べ低い状況にあります。原因としては、運動習慣の2極化と肥満傾向の男子が多い点です。



注：特に優れているものがA判定。優れているものがB判定 【数値】は、A・B判定の割合の合計と全国との差

¹⁷全国体力・運動能力、運動習慣等調査 毎年全国の児童生徒が8種目の体力テストを行い、それを数値化したもの。

現状と課題

・過去3年間の全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙の回答について、豊かな心・健やかな体に関する項目の肯定的評価(4段階評価で、「あてはまる」「まああてはまる」と答えた児童生徒)の全国との差は以下の通りです。小学校の数値が低い傾向にあります。

	小6			中3		
	R4	R5	R6	R4	R5	R6
毎日同じくらいの時間に寝ている。	-9.2	-1.8	-7.2	+3.8	-13.8	+9.3
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている。			-21.6			+11.3
自分にはよいところがある。	-7.0	-8.1	-11.4	-6.4	-13.3	+6.7
人が困っているとき、進んで助けている。	+3.6	+2.8	-10.9	+9.3	-4.8	+5.9

目指す状態

対象 南大隅町の児童生徒

意図

- ・適切な食育や保健指導を行い、健やかな体（肥満防止を含む）を維持し、主体的に運動に励み、体力が向上しています。
- ・道徳教育や人権教育が充実し、自己肯定感の醸成と自他共に大切にする心の成長がみられています。

KPI

指標

現状値

目標値

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における体力総合評価AB合計の全国との差3カ年の平均

男子：-3.2
女子：+15.4
(R4~R6)

→

男子：-1.4
女子：+15.4
(R9~R11)

「全国学力・学習状況調査」における児童生徒質問紙の回答(4項目)における全国との差の3カ年の平均

小6：-7.1
中3：+0.8
(R4~R6)

→

小6：-5.3
中3：+0.8
(R9~R11)

主な取組

担当

・生徒指導、道徳教育、人権教育等に関する町主催の研修会をよりよいものにし、先生方のスキルアップに取り組みます。

教育振興課学校教育係

・町学校保健会や町養護教諭部会への適切な助言・支援等を行います。

教育振興課学校教育係

・県及び地区の体力向上施策(チャレンジかごしま、「運動大好きかごしまっ子」育成推進事業等)の推進と学校への適切な助言・支援等を行います。

教育振興課学校教育係

個別計画・関連計画

- ・第4期 鹿児島県教育振興基本計画(令和6年度~令和10年度)
- ・南大隅町教育振興基本計画(令和7年度~令和11年度)

2. 社会で自立する力を育む教育の推進



担当課 教育振興課

現状と課題

・過去3年間の「全国学力・学習状況調査」における全国との正答率の差の推移は、以下の通りです。中学3年生は改善傾向にあります。

	R4	R5	R6
国	-8.6	-12.2	-6.7
算	-8.2	-17.5	-12.4

【小学6年生】

	R4	R5	R6
国	-6.0	-3.8	-1.1
数	-9.4	-8.0	-2.5

【中学3年生】

・過去3年間の「全国学力・学習状況調査」における児童生徒質問紙の回答について、主体的な学びに関する項目の肯定的評価(4段階評価で、「あてはまる」「まああてはまる」と答えた児童生徒)の全国との差は以下の通りです。小学校の数値が低い傾向にあります。

	小学校6年生			中学校3年生		
	R4	R5	R6	R4	R5	R6
授業がよく分かる(国語)	-0.6	-6.5	-1.4	+9.5	-3.8	+9.3
授業がよく分かる(算数・数学)	-6.2	-15.1	-9.4	-1.7	-9.0	-27.7
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	-2.3	-10.8	-21.3	+6.9	-17.3	+1.7

目指す状態

対象 ▶ 南大隅町の児童生徒

意図

- ・「学習者主体の授業」に向けた適切な指導・研修を行い、授業改善による児童生徒の学力が向上しています。
- ・特別支援教育や情報教育に関係する研修が充実し、児童生徒の学力が向上しています。

KPI

指標	現状値	目標値
「全国学力・学習状況調査」における 全国との正答率の差 (3年間の小中の平均)	国語: -6.4 算数: -9.7 (R4~R6)	→ 国語: -2.8 数学: -6.1 (R9~R11)
「全国学力・学習状況調査」における 児童生徒質問紙の肯定的回答と全国との差 (3年間の平均)	小6: -8.2 中3: -3.6 (R4~R6)	→ 小6: -4.6 中3: +0.0 (R9~R11)

主な取組

	担当
・学力向上に関する研修(管理職研修会、学力向上推進委員会、各校校内研修等)を県や地区の方針と関連付けることで、先生方の授業力向上につなげていきます。	教育振興課学校教育係
・特別支援教育に関する施策(学習支援員の適正な配置、教育相談及び就学相談体制の確立、町主催の研修会等)を推進・充実させます。	教育振興課教育総務係 教育振興課学校教育係
・情報教育に関する施策(GIGAスクール推進関係の事業、町主催の研修会等)を推進・充実させます。	教育振興課教育総務係 教育振興課学校教育係

個別計画・関連計画

- ・第4期 鹿児島県教育振興基本計画(令和6年度~令和10年度)
- ・南大隅町教育振興基本計画(令和7年度~令和11年度)

3. 地域とともにある学校づくりの推進



担当課 教育振興課

現状と課題

- ・学校評価における「学校の取組を伝えようとしているか」という項目に対する保護者や地域住民が行う4段階評価方式において、平均は3.3でした(令和5(2023)年度2学期)。
- ・令和5(2023)年度のスクールソーシャルワーカー(SSW)の実績が38時間45分でしたが、今後はさらに時間を増やし、児童生徒への関わりを増やしていく必要があります。
- ・学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習、生活の場であり、教育環境として重要な意義を持つだけでなく、地震などの災害発生時に地域の応急避難場所としての役割も果たすことから、施設の老朽化対策が重要です。
- ・町の移住定住促進事業の一環として、南大隅町教育移住支援事業を促進しています。

南大隅町学校施設長寿命化計画 (令和3(2021)年3月)

建物基本情報												劣化状況評価					
通し番号	施設名	建物名	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)
				学校種別	建物用途				西暦	和暦							
1	神山小学校	屋内運動場	1101	小学校	体育館	RC	1	698	1972	S47	48	D	B	D	C	C	36
2	神山小学校	校舎	1101	小学校	校舎	W	2	3,720	2004	H16	16	B	B	A	A	B	88
3	佐多小学校	校舎	1102	小学校	校舎	W	1	1,666	1985	S60	35	A	B	B	B	B	77
4	佐多小学校	屋内運動場	1102	小学校	体育館	RC	2	711	1989	H元	31	B	B	B	B	B	75
5	根占中学校	校舎	1103	中学校	校舎	RC	3	4,100	2001	H13	19	B	B	A	A	A	91
6	根占中学校	屋内運動場	1103	中学校	体育館	RC	2	2,137	2001	H13	19	A	A	A	A	A	100
7	第一佐多中学校	校舎	1104	中学校	校舎	W	2	1,912	1991	H3	29	C	B	B	B	B	72
8	第一佐多中学校	校舎(特別教室棟)	1104	中学校	校舎	W	2	628	1991	H3	29	C	B	B	B	B	72
9	第一佐多中学校	屋内運動場	1104	中学校	体育館	RC	2	888	1995	H7	25	A	B	B	B	B	77

※ :築30年以上 A:概ね良好 B:部分的に劣化 C:広範囲に劣化 D:早急に対応する必要がある

目指す状態

対象 教職員 町民（児童・生徒、保護者、地域住民） 根占・佐多地区の小・中学校施設

- 意図
- ・学校の取組について保護者や地域住民に十分認知されるとともに、SSW など関係者の関与により、児童・生徒の問題が解決されています。
 - ・学校施設の安心・安全が確保されています。

KPI

指標	現状値	目標値
学校評価における「学校の取組を伝えようとしているか」という項目に対する保護者や地域住民の評価の平均	3.3 (R5年度)	3.5 (R11年度)
スクールソーシャルワーカー(SSW)の実績	38時間45分 (R5年度) 中学校のみ実施	80時間 (R11年度) 小・中学校で実施
	(R3年) 健全度(100点満点)	健全度目標
神山小学校屋内運動場	36	新築
神山小学校校舎	88	維持
佐多小学校校舎	77	維持
佐多小学校屋内運動場	75	維持
根占中学校校舎	91	大規模改修
根占中学校屋内運動場	100	維持
第一佐多中学校校舎	72	大規模改修
第一佐多中学校校舎(特別教室棟)	72	大規模改修
第一佐多中学校屋内運動場	77	維持

主な取組

	担当
・各種研修会での啓発、学校運営協議会の活性化により、学校評価やSSW活用への意識を高めます。	教育振興課学校教育係
・建物法定点検等を実施し、老朽化した学校施設の適時適切な改築や改修整備を行います。	教育振興課学校教育係
・学校安全教室や避難訓練の実施により安全教育を積極的に推進します。	教育振興課学校教育係

個別計画・関連計画

- ・第4期 鹿児島県教育振興基本計画(令和6年度～令和10年度)
- ・南大隅町教育振興基本計画(令和7年度～令和11年度)
- ・南大隅町学校施設長寿命化計画(令和3年度～令和12年度)
- ・南大隅町小中学校バリアフリー化整備計画(令和5年度～令和7年度)

4. 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進



担当課 教育振興課

現状と課題

- ・本町は、地域住民同士の結びつきや助け合いの精神が残っていることに加え、教育を大事にする伝統があり、各地域において、各種団体等による子どもの育成に関する様々な活動が行われています。
- ・異年齢児による学習の場を設定して活動する子ども会、ジュニア・リーダークラブ等青少年を主体とした団体が活動していますが、少子化による会員の減少、部活動やスポーツ少年団の両立などの課題があります。
- ・将来を担う新卒者の町外流出が続いているため、将来本町に住んで、本町の発展を支えていく人材を育成する必要があります。

目指す状態

対象 町民

意図 「南端まちづくり活動」や生涯学習講座等への参加者が増え、多くの町民が学びを実践しています。

KPI

指標	現状値	目標値
「南端まちづくり活動」参加人数 (月1回第三土曜日実施)	480人 (R5年度)	500人 (R11年度)
生涯学習講座受講者数	160人 (R5年度)	200人 (R11年度)
住民一人当たりの年間貸出冊数	5冊/年 (R5年度)	7冊/年 (R11年度)

主な取組

- ・生涯学習推進の拠点である図書館などの有効活用を図るとともに、町民の社会教育活動を支援します。
- ・家庭や地域における教育力の向上を目指して、学習機会を提供するとともに、団体や個々の連携を促進し、相互に学びあう環境づくりに努めます。
- ・優れた知識や経験、技術等を持った地域住民が学校教育活動に参画したり、子どもたちが休日等に学習活動や体験活動等に参加したりする取組を推進します。
- ・親子がふれあいながら参加できる機会の提供や親子のふれあいの重要性の啓発を行います。
- ・自主性や社会性、創造性、忍耐力の育成を目指し、さまざまな体験活動の充実を図ります。また、異年齢集団による宿泊学習を通じて人材育成(リーダー)に引き続き取り組みます。
- ・「南端まちづくり活動」を継続・充実させていきます。

個別計画・関連計画

・第4期 鹿児島県教育振興基本計画(令和6年度～令和10年度)

5. スポーツ・文化の振興



担当課 教育振興課

現状と課題

- ・本町では、南大隅町スポーツ協会や南大隅町スポーツ推進委員などと競技力の向上や生涯スポーツの普及に取り組むとともに、スポーツ少年団などの活性化を図ってきました。
- ・スポーツは健康の維持・増進に極めて有効であり、多くの住民ができるだけ気軽にスポーツに取り組むことができるよう働きかけていく必要があります。そのためには、施設の運用や実施方法等を工夫するとともに、体操、ウォーキングなどのスポーツを気軽に継続できるまちづくりが求められます。
- ・本町では、歴史的遺産である貴重な伝統文化や地域芸能の保存・振興を図るため、芸能文化のイベントを数多く実施しています。
- ・町民自らがふるさとの歴史や文化のすばらしさを再発見・再認識し、地域文化を発展させるためにも、貴重な文化財を後世に伝えるとともに、そのための調査研究を行い、積極的に公開・活用していく必要があります。

目指す状態

対象 町民 スポーツイベント参加者（町外） 文化財

意図

- ・安心・安全に気軽にスポーツや運動に親しめる環境が整い、町民が自分に合ったスポーツや運動を楽しんでいます。
- ・有形・無形の歴史文化遺産が適切に保存・継承され、魅力的なまちづくりに活用されています。

KPI

指標	現状値	目標値
佐多岬マラソン・ウォーキング大会の参加者数	690人 (R5年度)	1,000人 (R11年度)
スポーツの日イベント参加者数	275人 (R5年度)	400人 (R11年度)
B&G海洋センター施設利用実績	93人 (R5年度)	300人 (R11年度)
南大隅ふるさと検定の参加人数	7人 (R6年度)	10人 (R11年度)
町指定文化財の保存数(有形・無形)	12件 (R6年度)	13件 (R11年度)

主な取組

- ・町民の誰もがそれぞれの関心や体力に応じて、生涯にわたり「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる環境づくり(既存スポーツ施設の有効活用、コミュニティ・スポーツクラブとの協力体制構築、スポーツ少年団や部活動への支援等)に取り組み、ライフステージ¹⁸等に応じたスポーツ活動の推進を図ります。
- ・郷土の歴史・文化遺産を後世に伝えていく取組(歴史的文化財の保持と「南大隅ふるさと検定」の実施等)を充実し、地域に根差した文化の振興を図ります。

個別計画・関連計画

- ・第4期 鹿児島県教育振興基本計画(令和6年度～令和10年度)

¹⁸ ライフステージ 乳幼児期、青壮年期、高齢期等の人の生涯における各段階。